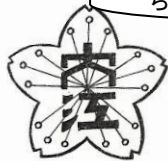


2019年

今朝5年生の男子から「昨日僕たち大江の風に載ってませんでしたよ」と。「ごめんごめん。入らなかったから次にまわしたのさ。」と私。なんか子どもたちもよく読んでくれていたんだなとちょっと嬉しくなりました。明日は就学時検診のお手伝いよろしくね。まかせたよ。



# 大江の風



11月6日  
No.61

## おうちの方々のコメントに感激！

本校では、学校行事を大事にし、実践に向けての準備・練習の段階から当日まで、子どもたちが意欲的に取り組み、それぞれが達成感を味わえるよう、振り返りシートを活用しています。1年生から6年生まで「ハートフルコンサートを成功させよう！」という大きなめあてを達成するため、自分のめあてを自分で作ります。1年生は1年生なりに、6年生は6年生なりに・自分のがんばりたいことを自己決定するので。例えば1年生は「鍵盤ハーモニカの鍵盤をきれいにひきたい。」3年生は「鍵盤できれいな声も出して、失敗してもあきらめないようにする。」6年生は「最後のハートフルコンサートなので思い残すことのないようにみんなに合わせたい。」などなど。そして、そのめあてに対しての振り返りを、きっちりやります。振り返りシートを見せてもらったのですが、自分のがんばったことやその時の気持ちなどしっかり書いていました。そして友達のよいところも見つけて書いています。とてもすてきなことです。子どもたちの文章の中に、不撓不屈や思いやりの心、向上心、協力、友情など道徳的な価値がたくさんちりばめられ、学校行事を通して、子どもたちの心はさらに豊かになっていることがわかりました。

またその子どもの頑張りを認め励まし続けていただいたお家の方々のご協力に、大変感謝しています。お家の方々のコメントを読ませていただき、感激しました。学校が力を入れている「特別活動と道徳の響き合い」という研究をご理解いただき、学校と家庭と一緒に同じ方向を向いて教育ができること、大変ありがたいです。今後ともご支援よろしく申し上げます。(以下、保護者の皆様からいただいた愛情たっぷりの素敵なコメントをほんの一例ご紹介します。)

●素晴らしいコンサートでした。発表の時間も長い中、覚えることやまわりと合わせることが大変だったと思います。たくさん練習したのだね。がんばったね。大勢のお客さんの前で堂々と楽しんで発表できてすごいと思いました。

(1年保護者様)

●ステージから離れている所からでも口を大きく開けて一生懸命歌っている姿が見えました。毎日練習したからこそ本番でできたのだと思います。みんなと協力しながら自分のサイという役をやりきることエルマーの冒険を創り上げたのですね。見ている人にも、みんなと心をつなぐたいという気持ちが伝わってきたと思います。すばらしいコンサートをありがとう。(2年保護者様)

●家では毎日毎日歌ったり弾いたりしていました。私が歌を覚えてしまい口ずさんでしまうほど練習していました。本番の皆で力と気持ちを合わせた発表に感動して涙が出てしまいました。ラグビーのONE TEAMのように、お客様の心に届く発表でした。ありがとうございました。(3年保護者様)

●今年のハートフルコンサートも感動しました。毎年ですが本当に1年生から6年生までとてもすばらしい発表ができています。ひまわりさんの発表には胸が熱くなり、一生懸命頑張っている姿にいつもうっとせせられてしまいます。(4年保護者様)

●本番ではちゃんと弾けるかな？って毎日ドキドキしながら家でも練習を頑張っていましたね。歌声はとてもきれいで感動しました。合奏は迫力があって本当に素晴らしかったです。もう一度聴きたいな・・・と思っています。感動をありがとうございました。(5年保護者様)

●自宅でも毎日たくさん練習していたのですが、学校でも小学校最後のハートフルコンサートを成功させようと6年生みんなで心を合わせてたくさん練習していたんだらうなということが、本番の演奏を鑑賞して一番に感じました。6年間の成長がギュッと凝縮された、心に響く演奏で感動しました。ポスター作成でもクラスの思いをしっかりと表現しているなど嬉しく思いました。6年間、素晴らしい演奏をありがとう。(6年保護者様)

昨日一緒に載せなくてごめんね、5年生。合唱もとってもきれいでした。



5年生 「情熱大陸」メリハリがあつてとてもかっこよかったです。中村先生もタンブリン奏者で参加。

**大失敗** 私の楽しみであるステージからの記念撮影・・・大失敗でした。昨年の帯西の時は3階席まで写って成功したのに・・・なぜ？たぶん客席が暗かったからでしょう。来年の開会式は、客席を明るくします！（笑）来年こそ全員で笑顔で写りましょう。

真っ暗だ～～

